



第 43 号

令和6年1月1日発行

公益社団法人
 和歌山市シルバー人材センター
 〒640-8157 和歌山市八番丁4番地
 TEL (073) 431-1270(代)
 432-4680
 FAX (073) 431-6272

紀州・山東裸詣り

和歌山県貴志川沿線沿いにある『伊太祁曾神社』に於いて毎年1月に老若男女の有志一同が裸詣りを行い無病息災・健康祈願をします。寒い時期ではありますが、走者の皆様の身体からは湯気が立ちその力走ぶりが伺えます。

(写真と文 貴志地区 森 和代)

新年のご挨拶

理事長の挨拶

理事長 星田 光浩



明けましておめでとうございませう。会員の皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

また、日頃より当センターの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この数年、「高齢者雇用安定法の改正」、「インボイス制度の導入」、「デジタル化」など、シルバー人材センターを取り巻く社会経済状況が目まぐるしく変化しています。今年には新たにフリーランス保護新法が施行され、会員に対しての配分金額や仕事内容、完成の時期等を明示した契約内容を書面や電子で

ータでの交付が義務化され契約方法の見直しが必要となってきました。こうした中、当シルバー人材センターにおいても変化を敏感に受け止めそれを乗り越える経営マインドを培っていくことが大事であると考えています。その先に、時代にそぐわないものがあれば見直し、デジタル化など新たな手法を取り入れて、センターの安定運営を図りながら、会員と発注者の幸せ、そして地域への貢献、発展を目指していきたいと考えています。本年も引き続き、基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと「安全、かつ適正な就労」を基本として皆様のご理解、ご協力を得ながら事業の発展を図り、魅力あるセンターになるよう取り組んでまいります。

結びに、本年が会員皆様にとって明るく、活力と希望に満ちた幸多い年になりますことを心から祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

市長の挨拶

和歌山市長 尾花 正啓



新年明けましておめでとうござ
います。新春を健やかに迎えの
ことと心からお慶び申し上げます。

会員の皆様におかれましては、
市政運営に格段のご理解とご協力
を賜るとともに、これまでに培わ
れてこられた知識と経験により活
力ある地域づくりに向けて取り組
んでいただいておりますこと、深
く敬意を表します。

さて、昨年の5月に新型コロナウ
イルスが5類感染症に指定され
ました。コロナ禍の中では、日々
の生活や会員活動において大変な
ご苦労があったことと存じませ
が、皆様の創意工夫により困難を
乗り越え、現在も精力的にご活躍
いただいておりますこと、感謝を

申し上げます。

我が国は健康寿命が世界一の長
寿社会を迎え、「人生100年時
代」として高齢者の方々が元気で
生き生きと過ごしていける地域社
会づくりが求められています。そ
のような状況において、高齢者の
就業機会の提供・生きがい創出に
ご尽力いただく和歌山市シルバー
人材センターの役割は非常に大き
いものと考えております。

本市といたしましては、高齢者の
方々をはじめ全ての市民が、将来に
夢や希望を持ち、安心して暮らすこ
とができるまちづくりに全力で取
り組んでまいりますので、引き続き
皆様方のご理解とご協力を賜りま
すようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、和歌山市
シルバー人材センターが、「自主・
自立、共働・共助」の理念のもと、
益々ご発展されますとともに、会
員の皆様のご健勝とご活躍を心か
らお祈り申し上げます、新年の
挨拶といたします。

会員コーナー

みんなで楽しむ音楽会
(ハワイアンバンド)



(木本地区 村岡俊平)

今回で二回目となった音楽会
老若男女合わせて56名の参加を頂
きオープニング曲が流れ会場の雰
囲気が一変、あの南国のあまった
るい空気感、マカダミアナッツが
思い浮かぶ。

シルバー木本班会員の冷水さん
他ミリミリのメンバー4名、ハワ

イアンドレス・アロハシャツ、第
一部の(南国の夜)から始まった。
スチールギターが響き渡る、そ
こに歌が加わりギターの響きが心
地よい気持ちにさせてくれる。第
二部に入り演奏に合わせてみんな
で一緒に歌いましょうの掛け声、
歌の内容から時代背景の説明を受
けながらプロジェクターに照らさ
れる歌詞で歌い会場が最高潮、又
合間にイントロクイズがあり、当
たった人には曲に相応しいプレゼ
ントが渡され大いに盛り上がる。

最後に本日のメインイベントで
木本班長、副班長による歌、「高
校三年生」班長がセラー服、私
は学生服、後方で出番を待ちなが
ら少し緊張気味、リーダーの合図
で場内へ、「皆さんの大歓声」う
れしいやら恥ずかしいやら、75歳
の初体験で無事歌いきる。

又事務局からも局長さんに参加
して頂き、会員募集等の話しをし
て頂きました。
本当にありがとうございました。

くつと飲ろっ
紀州の清酒を楽しむ会



(木本地区 宮原芳雄)

9月29日、私たちシルバー仲良し四人組はアバローム紀の国で開催された和歌山の地酒を楽しむ会に行ってきました。18時30分からでしたので18時過ぎに行ったら受付は長蛇の列、何と呑助の多いところか。会場には13の酒造会社、50種類の地酒がずらりと並び壮観でした。何せ50種類を飲まなければならぬので、早速12の升目に区

切った容器を貰い先ずは自分の好きな酒12種類をテーブルへ持ち帰り、味合う間もなく又違う種類の酒をもらいにと、これを何回か繰り返し最後はフラフラになりました。マグロの解体ショーもあり、美味しい料理も堪能しました。来年もあるそうですよ！



和歌山県警察本部講習会を受講して(サイバーセキュリティ・特殊詐欺講習)

(吹上地区 辻 隆士)

毎日のように報道される特殊詐欺やサイバーセキュリティのニュース。



和歌山県では、9月末迄に2億2,300万円(既に昨年一年間の1.3倍)の特殊詐欺被害が発生しているそうです。我々高齢者は、注意力・判断力・瞬発力が低下する傾向にあると共に依頼心も強くなったりします。

かかる状況下「自分は大丈夫」と思いがちですが、結果的に高齢者が被害者となるケースが多く発生しています。(被害者の内60歳以上が71%を占める)今一度基本に立ち返り特に他人事(ひとごと)と考えずに自分事と捉える必要が

あります。

受講資料より私が特に留意すべきと考えられる最近の事例ポイントは次の通りです。

- ① 「老人ホームの入居権が当たりました」は詐欺！
- ② NTT等を装うサギメール・電話に注意！
- ③ 「パソコンがウイルス感染」はサギ！
- ④ (警察・金融機関から)「キャッシュカードを交換(渡せ)」は詐欺！
- ⑤ (市町村職員を名乗り)「保険料を還付する」はサギ！
- ⑥ (コンビニで)電子マネーを買って送れ(番号を教えて)」はサギ！
- ⑦ 架空料金請求詐欺(架空の未払料金を口実にし、手口別詐欺では62%を占める)等々、このような話があれば「全部サギだ」と疑い、0120・508・878(※)へ確認電話を！(これは、わなやへ電話)

※和歌山県警特殊詐欺被害防止専用ダイヤル。 皆さん、くれぐれも「詐欺被害」に遭わないよう「自分の身は自分で」守りましょう！

ウォーキングイベントに参加して



(本町地区 原 光平)

11月24日、穏やかな天候の中、JR和歌山駅から貴志川線に乗って、「伊太祁曽神社と大國主神社」ウォーキングイベントに参加しました。伊太祁曽神社では、本殿、脇殿、氣生神社、蛭子神社、御井社、祇園神社を見学、さらに6世紀頃のときわ山古墳の石室も覗きました。

その後、電車に乗り、甘露寺前で下車し、古墳が点在する平池緑地公園の周りを心地よい風に吹かれながら歩き、大國主神社に向かいました。大國主神社では、薬師寺や神楽殿などを見学し、真っ赤に色づいた紅葉を楽しみました。



今回、シルバー人材センター会員で、語り部の寒川さんが、それぞれの場所の由来や歴史的なエピソードなどを解説してくださったので、とても中身の濃い時間を過ごせました。特に素戔嗚尊やその息子の五十猛命、大國主命の逸

話が興味深く、日本の神話や紀州の歴史を学び直したいという気持ちにもなりました。

次回のイベントにも是非、参加させていただき、会員の皆さんとの交流を深めながら、和歌山の魅力を再発見できればと思います。

秋の収穫祭



(西脇地区 上田喜二)

百姓の息子として生まれ、学校から帰ると、春は田植え、夏は草取り消毒、秋は稲刈り収穫、冬はわら草履をはいての麦踏みをして

育ち、体に染みついたDNAを持つ。



社会に出てからも、人の土地を借りて50年以上野菜づくりをし、定年後も76歳の現在まで続け、今では私の遊び場となっています。元気の源でもあります。

さらに地元シルバー会員4人の飲み仲間によるほぼ月一の飲み会と、その後のカラオケ、時々の酒祭りイベントやうまいもん旅。そして今回は、わが農園での野

菜の収穫祭、冬野菜が約30種、春野菜10種類が育っている。今夏の暑さによる冬野菜の収穫遅れはあるものの、仲間と集い、人生を大いに楽しんでいる。

素晴らしい仲間たちと、ともに今宵も乾杯！

**マイナポイント申込支援
業務に就いて**

(砂山地区 山田和男)

マイナポイント申込支援業務に従事させて頂きました。

対面業務ということで、多少不安を持つてのスタートでした。始めから多くの人が申込に訪れ、1時間待ちの状態でも余裕をもって対応することが出来ませんでした。

そのような中でも対応に満足して下さり「説明よくわかったわ。ありがとう。」と帰られるお客様の後ろ姿を見て、ほっとして次のお客様を迎えることが出来ました。

中にはカードを利用しないから

と言って帰ってしまうお客様、マイナポイントに対する不満を言うお客様と様々でした。

比較的若い人の方が柔軟に対応しているのが感じられ、年を重ねても柔軟さをなくさないで生きていきたいと思いました。



ボランティア活動

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間(10月)に実施した各地域班のボランティア活動時の集合写真です。

○木本地区地域班

令和5年10月11日 会員23名が参加して木本八幡宮内の落葉清掃、除草作業を実施しました。



○西脇・加太地区地域班

令和5年10月26日 会員13名が参加して県道西脇山口線(松源西庄店〜三ツ池下まで)の歩道の清掃作業を実施しました。



○貴志地区地域班

令和5年10月30日 会員22名が参加して県道西脇山口線(次郎丸交差点〜土入児童公園まで)の歩道の清掃作業を実施しました。皆さん、お疲れ様でした！



安全就業を目指して

日頃から安全に対する意識を高め、「事故ゼロ」を目指して安全就業・健康管理を心掛けてみましょう！



会員専用WEBページ

 **Smile to Smile (スマイル トゥ スマイル)のご案内**

「**Smile to Smile(スマイルトゥスマイル)**」とは**令和6年10月より開始します**インターネットを利用した会員向けの情報サービスです。
開始にあたり、まず会員さんには利用登録の申込みをおこなっていただきたいと思いをします。

**Smile to Smile(スマイルトゥスマイル)って…
どんなサービス???**

センターから発信された仕事に関連する情報などをパソコンやスマホから簡単に
見ることができる会員専用のページです。

センターからの情報を受取るためには利用登録の手続きが必要となりますが、利用
そのものは無料です。

※インターネット接続の通信料のみ必要

メリット

センターからの様々な情報がすぐに確認可能

- * 最新の就業情報
- * センターからの特定の会員に必要な情報の発信
(主に就業依頼書・受注票の確認・会議等の通知・講習会への出欠など・・・)

利用登録の流れ

- 1 センターへサービスの申込み
- 2 センターからログインIDとパスワードを発行
- 3 Smile to Smile WEBサイトにログインする。
- 4 新しいパスワードとメールアドレスを登録して手続きを行う。
- 5 サービス利用開始(^^) /



**簡単で便利なサービスですので、
ぜひ利用登録して活用していただきたいと思いをします。**

※ **利用登録の申込み・お問い合わせは、センター ☎ 431-1270 まで**